

秋田県 高P連会報



No. 122

発行／秋田県高等学校PTA連合会 事務局／秋田市山王中島町1-1 秋田県生涯学習センター5F TEL018(863)6681 印刷／秋田中央印刷株式会社



第1回合同委員会 6月9日(土)秋田市大町ビル

次の世代へ

秋田県高等学校PTA連合会

会長 石嶋 勝比古



『平成』時代の終焉を迎え、残すところ1年を切りカウントダウンが始まっています。

2019年は、5月1日から新元号となり、10月には消費税が10%に値上げされる見込みです。また、ラグビーワールドカップ2019日本大会が行われます。さらに、2020年には徐々に盛り上がりも見せてきた東京オリンピックが開催されます。

平成28年6月19日より選挙権年齢が20歳から18歳へ引き下げられ、それから6年後の2022年4月1日以降は成人年齢も18歳へ引き下げられることが閣議決定されています。2022年4月1日時点で、今の高校3年生は21歳、高2は20歳となり現法において成人となっていますが、高1は19歳、中3は18歳に達していることにより同時に成人とし

での取り扱いを受けることになります。また、高校と大学が一体となった教育改革、いわゆる「高大接続改革」により、2021年度から大学入試センター試験が廃止され「大学入学共通テスト」が導入されます。

このように、この先3～4年で社会情勢や高校生を取り巻く教育環境は激変し、新たな時代に突き進んでいきます。これまで高校生は大人への入り口として社会に適応するための準備年齢と捉えることも出来ましたが、これからは責任ある大人の一員として対等に向き合うことが求められます。

そして、人口減少社会に加え少子高齢化が進むなか、高校のPTA会員は今のところ昭和生まれの親達で構成されていますが、これからは徐々に平成世代の親が加わり世代交代していくことになります。その世代交代を進めていく中で、子どもが一人の人間として成人を迎え社会で自立しうするための支援者として今後何をしなければならないのかを問いながら変革していかなければなりません。

次の時代を担う高校生がその時代に即した適応能力を身につけ、この国を力強く牽引してくれることを願いつつ、PTA活動を通して教育環境をサポートしてまいりましょう。

秋田県高等学校 PTA連合会

平成30年度 定時総会

平成30年度秋田県高等学校PTA連合総会が、5月24日(金)ホテルメトロポリタン秋田で開催され、県内49校178名が出席しました。

石嶋会長は開会の挨拶で、昨年度第30回という節目となった母親会員交流会では各校PTA会長の参加があったことや記念誌を発行したことなどをはじめ、各委員会の活動に感謝するとともに、専門高校生の研究発表の場である全国産業教育フェアの成功と高校生達の活躍を讃えました。

ご来賓の、眞壁聡子教育次長と伊藤雅和校長協会副会長からの祝辞の後、各学校PTA活動や高P連で貢献された114名を代表して秋田北鷹高校の成田淳子前PTA会長に石嶋会長が感謝状を贈呈。また、平成29年度広報紙コンクール表彰も行われ、すべての受賞者を代表して由利高校の佐藤吉則前PTA会長が謝辞を述べられました。

議事では、議長に高橋譲湯沢翔北PTA会長、副議長に小澤澄人能代西PTA会長を選出し、会務報告、決算報告、事業計画、予算案、新役員等が審議され、すべてが承認可決されました。

総会終了後、ご来賓の方々、県高P連顧問、会員など139名が参加して「受賞を祝う会」が行われ、受賞された皆様をご慰労申し上げると共に、各学校PTAと地域の交流や情報交換など、有意義な時間を過ごしました。

調査広報委員 佐々木美智子(御所野学院)



受付の様子



祝辞(一部)

秋田県教育委員会

教育次長 眞壁 聡子



国際調査である「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」によると、我が国の子どもたちは、自己に対する肯定的な評価が低い状況であるとの結果が出ております。

また、学ぶことと自分の人生や社会とのつながりを実感しながら、生活や社会の中で出会う課題の解決に主体的に生かしていくという面からみた学力には課題があるとも言われています。

「今、自身が取り組んでいることはどう社会と結び付いているのか」「自分がどのように社会の一員として貢献できているのか」といった意識の有無で、自己有用感や自己肯定感というのは大きく違ってくると捉えられるのではないかと思います。

昨年の10月21、22日、秋田市で開催された「第27回全国産業教育フェア」秋田大会では、県内の高校生が高い志をもって様々な実践に取り組んでいる姿を見ることができました。自身の学びが社会と結びつく形で実感できたとき、まさに生徒自身の成長につながるのだということを、私たち大人も生徒の姿から実感することができました。

変化が激しいこれからの社会を生き抜いていく高校生には、他者と協働しながらよりよい社会を創造していく力が求められます。これまで以上に学校は、家庭や地域の人々と目標やビジョンを共有し、保護者の皆様方との具体的な連携を強化するとともに、地域と一体となって子どもたちを育む、「地域とともにある学校」を目指していかなければなりません。

学校・家庭・地域をつなぐ中心的存在である「PTA」の役割もまた、今後はより一層大きくなっていくものと思われます。



来賓の皆さん



議長 高橋譲氏(湯沢湘北)、副議長 小澤澄人氏(能代西)

祝 辞(一部)

秋田県高等学校長協会
副会長 伊藤 雅和
(秋田北)



高校教育に関しての様々な動きや変革が進む中で、関心の高いものに高大接続改革と運動部活動ガイドラインがあります。

今の高校1年生が実施初年度となる「大学入学共通テスト」。未だ不確定な部分があるために不安の声が聞かれますが、知識のみではなく思考力・判断力・表現力をこれまで以上に測っていかうとする大学入試への転換という高大接続改革の趣旨は間違っていないと思います。生徒たちがそれぞれにもっている力が適切に評価される入試制度となるよう、動向を注視してまいりたいと考えています。

次に、スポーツ庁から示された「運動部活動に関する総合的ガイドライン」です。生徒にとって望ましいスポーツ環境の構築と、教職員の多忙化解消の観点から示されたものですが、部活動の時間に制限を加えるものという印象があるためか、教員の受け止めは賛否様々です。生徒たちが文武に偏りなく能力を高め、心身の安全・健康維持のために過度の負担は避ける、という趣旨を叶えるため、これまでの意識を変えていく必要があります。

スポーツ庁の鈴木大地長官は全国校長会にて、勝利至上主義に陥らず人格を形成するためのスポーツ、生涯スポーツにも結び付くスポーツ環境を学校スポーツにおいて実践していくためのガイドラインであると話されていました。地域に開かれ、地域に支えられた学校スポーツ環境を構築したいという熱意が伝わって来ました。

変化の激しい時代こそ、保護者の方々と学校が同じ方向を向いて子どもたちを励ましていけるよう、貴PTA連合会と校長会が連携を深め共通理解を図っていくことが大切と考えております。



退任された役員の皆さん
(左から、佐々木明氏、山信田勢津子氏、斉藤昭二氏)



受賞祝賀会

受賞者謝辞(一部)

由利高校
前PTA会長 佐藤 吉則



映画「君の名は」のワンシーンに「糸を繋げることも結び、人を繋げることも結び、時間が流れることも結び…」という言葉があります。子供たちが私たち親元へ生まれてきてくれた事も繋がりであり、結びです。そして今まで過ごしてきた18年の時間の流れがあり、子供たちはこの3月高校を巣立っていきました。その中でたくさんの友との出逢いは、人が繋がっていく結びそのものでした。しかも、その結びは偶然のものではなく、必然的な結びだったと思います。

子供たちはこれから目標を定め、努力を惜しまず必ず成し遂げるという信念を持ち続けることで、その糸は夢や希望だけではなく、仕事、社会、時間をもたぐり寄せてくれるものと信じています。

私達は子供達のおかげで幸せな時間を過ごし、たくさんの思い出が出来ました。そして、PTA活動を通して各校の皆さんとも出会う事ができました。

PTA活動で繋がった結びに感謝するとともに、これからも愛する子供達のために、皆様がお互いに学び、語り合う同士として親睦を深め合っていけますことを、心より祈っております。

「皆さん、ありがとう。See You Again.」



受賞者の皆さん



代表受賞 成田淳子様(秋田北鷹)



広報紙コンクール代表受賞 堀井恵様(美大附)

第67回東北地区高等学校PTA連合会郡山大会

こころ豊かなたくましい人づくり
～変化に対応し、未来を拓く力を～

平成30年7月5日(木)6日(金) ビックパレットふくしま



平成30年7月5日(木)6日(金)東北地区高等学校PTA連合会郡山大会が、ビックパレットふくしまを会場に「こころ豊かなたくましい人づくり ～変化に対応し、未来を拓く力を～」をテーマに開催されました。参加者は約1500名で我が秋田県からは92名が参加しました。

ホテルハマツで行われた5日(木)の情報交換会では、音楽都市宣言10周年を迎えた「楽都郡山」らしい音楽に溢れた会となりました。

ご当地キャラクターバンドの「がくとくんバンド」による歓迎演奏に始まり、フラ・タヒチアンダンス、高柴ひよつこ踊りやサクソフォン演奏など多彩な催しもので楽しませていただきました。

6日(金)はビックパレットふくしまを会場に詩人・和合亮一氏による、感情のこもった詩の朗読で郡山大会は幕を開けました。

研究協議では本県より矢島高校PTAの松田孝志会長が「地域と共に生きる大人として～協同し合う、学び合う、大人の背中を通して～」と題して県内の高校としては初のコミュニティ・スクールとして、地域と共に活動する内容でした。

基調講演は、女子柔道の世界選手権金メダリストであり、ソウルオリンピック銅メダリストでもある、筑波大学体育系教授山口香氏による、「スポーツの力～子どもたちの未来に向けて～」と題しての講演でした。内容は「自分たちの時代は我慢と根性で指導されてきたが、平成生まれのデジタル世代はクリエイティブでイノベティブに指導しないとイケない。指導者が何かを押し付けるとその子の才能を潰してしまう事がある。」と時代が変われば求められる人材、資質、能力も変わってくるものだとスポーツに例えて現代の教育のあり方について、とても参考になる講演でした。

「こころ豊かなたくましい人づくり」をもとに開催された郡山大会は音楽を通して、またスポーツを通してなどいろいろな角度から今後の活動を考えさせられた、素晴らしい大会でした。

調査広報委員 小澤澄人(能代西)



がくとくんバンド



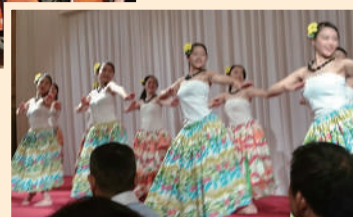
郡山市の高校による合同演奏



塙工業高校 和太鼓



郡山商業高校 チアリーディング



あさか開成高校 フラ・タヒアンチダンス

祝

東北高P連表彰

感謝状

秋田中央高校 …………… 齊藤 昭二 氏
 湯沢高校 …………… 高久 臣平 氏

表彰状

大館鳳鳴高校 …………… 桑名 秀明 氏
 秋田北鷹高校 …………… 成田 淳子 氏
 男鹿工業高校 …………… 齊藤 憲二 氏
 大曲農業高校 …………… 佐々木 明 氏
 横手高校 …………… 山信田 勢津子 氏



(左より) 齊藤昭二氏、成田淳子氏、佐々木明氏

平成29年度 東北地区高P連広報紙コンクール

優良賞

秋田公立美大附属高等学院

奨励賞

横手清陵学院高校
 ゆり支援学校



展示された各県代表広報紙

東北地区高P連郡山大会の 発表を終えて

矢島高等学校 PTA会長 松田 孝志



平成30年度東北地区高P連郡山大会では「こころ豊かにたくましい人づくり～変化に対応し、未来を拓く力を～」をテーマに研究協議が行われました。今回、発表する機会を与えていただいたことは、とても貴重な体験となりました。何より、発表原稿を作りながら、地域貢献活動をはじめ様々なことに取り組み、人との結びつきを大切にしている本校生徒の活動が、様々な問題により衰退していく地域社会にとって、再生の原動力となるべく大きな役割を担っていることに気づかされました。

発表にあたり、ご指導いただきました矢島高校の先生方をはじめ、関係各位に厚く感謝申し上げます。

発表要旨

地域と共に生きる大人として ～協同し合う、学び合う、大人の背中を通して～

本校は、十年前、高校再編の中、存続が危ぶまれたが、矢島中学校校舎の新築に合わせ中学校と高校が一体となった校舎を建築し、全国でも珍しい校舎一体型の中高連携校になりました。本校の教育活動は、地域の歴史や文化に対する理解を深め、豊かな自然や地域社会に触れる中で自己の在り方・生き方を考える総合的な学習の時間「鳥海総合」。地域の今を理解し地域の将来と自分が担うべき役割について自覚し、これからの社会を生き抜く態度を養うことを目的とした「地域学」。そして、地域と一体となった「地域貢献活動」。加えて今年度、地域との関わりを更に充実させるため、県内では初、東北でも数少ない「コミュニティ・スクール」の指定を受けました。

次にPTA活動の一部について紹介します。

1. 本校PTAでは人が変わっても「確実に事業をつなぐ」、「誰でもできる活動」を大切にしています。
2. 地区PTAは、地区の保護者同士、また、保護者と教職員を繋ぐ場で、多くの教職員に参加いただき、意見を

交わすことで、地域の特色や問題をお互い理解できる貴重な機会となっています。

3. PTA研修旅行は、保護者と教職員、そして保護者OBを繋ぐ場です。保護者OBの参加は、子育てが終わり地域で活躍している人も多く、様々なアドバイスを貰える機会になっています。なお、今年度、正式な保護者OB会の設立を準備しています。

矢島高校のPTA活動は、保護者も教職員も「地域と共に生きる大人」として、同じ目線で学び考え話し、地域と本校への思いに溢れた活動を行っており、これからの地域社会を維持する上でも大切なことだと思います。

社会の急激な変化の中でも、人との結び付きが「色々な困難を乗り越える力となる」ことを、大人の背中を通して子供たちに伝えたい。まずは、私達大人が他の人や地域に関わることの大切さと楽しさを示していくことが、一番大事なのではないでしょうか。

第1回合同委員会開催される



6月9日(土)秋田市の大町ビルにて第1回合同委員会が開催されました。本連合会では各校のPTA会長と各地区からの母親委員が、総務、健全育成、進路対策、調査広報、母親の5委員会のいずれかに所属し活動しています。今回の合同委員会では、各委員会の方針や活動の具体について活発に意見が交わされました。各委員長からのひと言メッセージは次のとおりです。

総務委員会

委員長 渡部 羊三(秋田南)



第1回委員会は、主に教育懇談会のテーマについて話し合いを行いました。少子化による高校の合併や地元愛をどうやって醸成し、若者に秋田に残ってもらえるのか。そして先生方の多忙化防止策など、様々なテーマについての意見を頂きました。PTAは先生方と協力し合い、生徒達により良い学校生活を送れる環境を整える、いわば応援団のような存在でありたいと考えます。これからもしっかりと教育現場との意見交換を行い、生徒たちが学びやすく素晴らしい思い出を作れる環境を提供する一助になることを目指します。



健全育成委員会

委員長 舘岡 正人(聖霊)



今、子どもたちを取りまく社会はスマートフォン、IT機器の発達、SNSの普及により人間関係が希薄になっております。そこで、人間関係の回復、自立した社会人を育む取り組みとして、今年度も「登校時一声運動、マナーアップ運動」を推進してまいります。皆様のご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。



進路対策委員会

委員長 川口 広美(小坂)



秋田県では急速な人口減少が、深刻な問題となっており、企業でも人材不足と言われています。近年高校生の県内就職希望者が年々増えてきているようですが、まだまだ人材は不足していると思います。第1回委員会で各校の進学・就職の現状、また親目線からの問題点など話し合いました。若い人が一人でも多く県内就職できるよう微力ではありますが、委員会で協力しながら頑張っていきたいと思います。



調査広報委員会

委員長 柏谷 真一(角館)



今年度も年2回発行の高P連会報づくり、広報紙コンクールの実施、そして広報紙編集研修会を開催します。

会報については、文字を大きくする等して会員の皆さまから読みやすい、親しみやすい紙面作りを目指します。

昨年度、多くの応募をいただいた広報紙コンクールは、学校報にならない、あくまでもPTA会報であることを重点に審査します。そのためにも、編集技術の向上を目指した編集研修会に多数のご参加をご期待します。



母親委員会

委員長 川村 真奈美(秋田中央)



母親会員交流会は『きびしさのなかに愛を、やさしさのなかに節度を』を統一テーマに、それぞれの年度別テーマの中で、全県から同じ世代の子どもを持つ母親が集まり、仲間、同士として語らい笑顔あふれる会として30年続いて参りました。

今年度は「秋田の食文化から生きる(活きる)力を養う～母として伝えられること」をテーマとし、秋田の郷土料理や特産物を活用しながら、子どもたちが生涯にわたって健康的に暮らし、可能性を伸ばしていくために「食べる力」は「生きる(活きる)力」である、ということと共に学んで参りたいと思います。31回交流会もまた、たくさんの出会いと感動を得る機会になりますようご協力よろしくお願い致します。



周年学校

120 大館鳳鳴高等学校



PTA会長 岩澤 重人

大館鳳鳴高等学校は、明治31年(1898年)秋田県第二尋常中学校として設立され、今年創立120周年を迎えました。120年前と言いますと、国内では、伊藤博文や大隈重信が総理大臣を務め、海外ではキュリー夫人がラジウムを発見した年であり、これまでの時間の長さに驚かされます。これからも「質実剛健」「自律共生」「進取飛翔」の校訓のもと、秋田県内はもとより国内外において各界のリーダーとして活躍する人材を輩出する高校であり続けてほしいものです。

120 横手高等学校



PTA会長 岩佐 信宏

明治31年秋田県第三尋常中学校として創設以来、文武両道に励んだ多くの美入野健児を送り出してきました横手高等学校は、「剛健質朴・天佑自助・青雲の志」を指針とし、青雲は校章のモチーフともなっています。本校は、今年度より文部科学省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受け、「エビデンスを基に議論を積み重ね、国際社会で活躍するグローバルサイエンスリーダーの育成」をテーマとして、新たな取り組みを始めています。

110 大曲高等学校



PTA会長 斎藤 浩英

大曲高等学校は創立110周年を迎えました。記念式典が行われるこの節目の年に、PTA会長として在籍できることを、光栄なことであると感謝しています。記念式典を前に記念事業を行っております。岩手県立黒沢尻工業高等学校を招待しての記念野球招待試合。同窓会である青麻会有志の方々からグランピアノが寄贈され、記念式に引き続き記念の演奏会。これからも多くの皆様に支えられていることに感謝をすると共に、大曲高等学校が次の10年に向かって歩みを進める一歩を、私たちPTAも微力ながら協力させていただきたいと思います。

90 金足農業高等学校



PTA会長 相澤 重範

創立90周年を迎えるにあたり、本校は金農三生活信条を基盤として挨拶、行動そして地域との交流を大切に頑張っています。周年事業として野球・ラグビー・ボクシング・バドミントン・女子バスケットボールなどの招待試合や記念式典など多くの周年事業を企画しています。安全な食料の生産、地域の絆、健やかな子供の育成をこれからも続ける学校であります。創立90周年 甲子園100記念大会出場、県民の皆様への応援のおかげです。今後ともよろしくお願いします。

70 本荘高等学校定時制課程



PTA副会長 鈴木 一男

昭和23年、夜間定時制課程中心校が本荘高校内に併設され、分校も8地域に設置される形で誕生し、今年で創設70周年を迎えます。一時期600名を超える生徒が学んでいましたが、分校の統廃合を経て現在に至っています。創設当時より、働きながら学ぶ「働学一体」の精神は今も受け継がれ、働きながら学ぶ教育の場として、在校生は学業を修めるとともに、社会性の向上、勤労の意義、自己有用感等、様々なことを身に付け成長しています。また、3年修業制度も導入され、多様な学習ニーズに応える場としても、その教育的使命を果たしています。

70 大曲農業高等学校太田分校



PTA会長 佐藤 栄基

大曲農業高等学校太田分校は、昭和23年に大曲農業高等学校定時制課程横沢分校(農業科)として設立されました。昭和59年にはインターハイで団体追抜優勝、学校総合で準優勝を果たしています。またフランスで行われた世界ジュニア大会に2名の選手が日本代等として出場するなど、輝かしい歴史と伝統があります。近年は郷土芸能部による慰問活動や地域農業ボランティア活動、分校レストランといった地域と深く関わる教育活動に取り組み、地域活性の一翼を担っています。今年70周年を迎えるに当たり太田地域を支える役割を果たそうと生徒職員、保護者や地域の方々一体となって頑張っています。

70 六郷高等学校



PTA会長 小西 正一郎

昭和23年に大曲農業高校定時制課程六郷分校として開校し、昭和25年に独立して六郷高校となりました。本校が創立70周年を迎えることは、まことにめでたく喜ばしい限りです。本校の栄えある歴史と伝統の陰には、歴代校長先生をはじめとする教職員の方々の営々として続けてこられたご奮闘と、創立以来変わらぬご厚情とご支援を頂いている地域関係者の皆様、同窓会、PTAの皆様のご協力と熱意があったからだと思います。その足跡を辿れば生徒の夢が広がる学校を目指し、情熱を傾けて教育に打ち込まれてきた皆様の素晴らしいさと労苦に感謝を致しております。

70 羽後高等学校



PTA会長 大日向 一広

昭和23年湯沢南高校定時制課程西馬音内、田代両分校を開設。緑豊かな雄勝野の地に木材をふんだんに使用した校舎が建っています。敷地内にも木々がたくさんあり、生徒はもちろん地域の皆さんにも潤いを与えています。生徒数は160名とやや少なめですが、地域を愛し、また、地域に愛される学校を目指し日々取り組んでおります。今後も、伝統を大切に地域に貢献できる人材の育成に取り組んでいきます。

40 雄勝高等学校



PTA会長 高嶋 雄一郎

雄勝高校は、昭和53年4月、遠距離通学の解消、旧雄勝町の生徒の進学率向上を目指し、県民および地域の強い要望により創立し、今年で創立40周年を迎えることとなりました。10月13日(土)には40周年記念式典が行われます。校訓である「自警自強」のもと今年で40周年を迎えることができ大変うれしく思っております。生徒数の減少に伴い、平成32年度には湯沢翔北高等学校雄勝校となる予定ではありますが、今後も生徒、先生、保護者、地域に支えられながら、新たな一歩を踏み出していきたいと思います。

第100回全国高校野球選手権記念大会

祝 準優勝 金足農業高等学校**感動をありがとう**

写真提供：日刊スポーツ新聞社 ※この写真の複製、転載を一切禁止します。

この夏、激熱、金農、みんな、ありがとう！

激励金が石川県高P連会長から相澤金農PTA会長へ手渡されました。

第100回全国高等学校野球選手権記念大会が開かれた兵庫県「阪神甲子園球場」は、いつものこの時季より暑さが格別だったのではないのでしょうか。

見事に準優勝した金足農業高等学校野球部が、耐えて耐えて耐え抜き、毎試合ごとに劇的な勝利を勝ち取って行く姿に、秋田県内だけでなく日本全国に「かなのう」金足農旋風が巻き起こりました。

準決勝・決勝の当日は、全国高等学校PTA連合会全国大会が佐賀県で開催されていて、会場の他県からの参加者のみなさんがたから、たくさんの激励の言葉を掛けていただきました。

開会行事において佐賀県の山口知事から、県立高校の決勝進出は、佐賀県立佐賀北高等学校以来ではないか。ぜひとも優勝旗を東北に、白河の関を越えて持って帰るよう頑張ってもらいたいという熱いお言葉もいただきました。

佐賀入りした時から、金農の遠征費が底をついた話題が秋田県参加者内で出ている、有志を募って激励金を集め、本会の石嶋会長が決勝戦直前に金農PTA相澤会長に手渡すという出来事もありました。

観る人たちの心を大きく揺さぶった「金農」の夏、本当にお疲れさまでした。

調査広報委員長 柏谷 真一(角館)

これからの主な行事ご案内

第31回母親会員交流会

- ◆期 日 9月21日(金)
- ◆会 場 秋田県生涯学習センター
- ◆研究テーマ 「きびしさのなかに愛をやさしさのなかに節度を」
- ◆内 容
 - (1)講 演 「家庭教育に期待されること」
～子どもの可能性を伸ばす心と体の栄養補給～
講 師 秋田大学特別教授 佐々木 信子氏
 - (2)グループ別討議
 - (3)その他

県北地区交流大会

- ◆期 日 10月4日(木)
- ◆会 場 大館市:プラザ杉の子
- ◆研究主題 「地域の将来を担う子どもたちの育成に
向けて～学校・家庭・地域の連携」
- ◆内 容
 - (1)講演&パネルディスカッション
講 師 緑の牧場教会大館チャペル 牧師 村岡 昇 氏
 - (2)トーク&ライブ 本城 奈々 氏
- ◆主 管 大館・北秋田地区協議会 大館国際情報学院高校
- ◆連絡先 大館国際情報学院 石垣 寿也 (TEL0186-50-6090)

中央地区交流大会

- ◆期 日 10月19日(金)
- ◆会 場 秋田市:秋田ビューホテル
- ◆研究主題 「地域と連携したキャリア
教育充実のためのPTA活動の在り方」
- ◆内 容
 - (1)講 演 「動物世界に家庭教育の原点を見る」
講 師 大森山動物園園長 小松 守 氏
 - (2)グループによる意見交換
- ◆主 管 秋田地区協議会 秋田中央高校
- ◆連絡先 秋田中央高校 後藤 弘康 (TEL018-845-0921)

県南地区交流大会

- ◆期 日 9月28日(金)
- ◆会 場 横手市:横手セントラルホテル
- ◆研究主題 「豊かな風土を継承する子どもたちへ」
- ◆内 容
 - (1)講 演
講 師 佐藤養助商店 代表取締役 佐藤 正明氏
 - (2)分科会
 - 第1分科会「子どもたちの安全を守るために何が大事か」
 - 第2分科会「地元の魅力に気づかせるために、地域社会、
保護者はどう取り組むべきか」
 - 第3分科会「将来の進路、また、
“自覚”を持たせるには何が大事か」
- ◆主 管 横手地区協議会 増田高校
- ◆連絡先 増田高校 天ヶ谷 純一
(TEL0182-45-2073)

他地区の交流会に参加してみませんか。
他地区の方の参加も大歓迎です。参加希望の方は、各学校とおし
てお申し込みください。また、不明な点がありましたら各地区連絡先
の先生にお問い合わせください。

進路研修会

- ◆期 日 10月23日(火) 13:00～
- ◆会 場 秋田大学手形キャンパス
- ◆内 容 各学部説明会 授業参観 施設見学
- ◆対 象 各高校の保護者の皆さま

進路対策委員会では、活動の一環として研修会を秋田大学とと
もに企画しているところです。後日、各学校に案内をお送りします
が、3年生の保護者に限らず1・2年生の保護者にも参加いただ
きたいと存じます。

平成30年度 役員一覧

役 職	学 校 名	氏 名
会 長	能 代 工 業	石 嶋 勝 比 古
副 会 長	小 坂	川 口 広 美
	秋 田 南	渡 部 羊 三
	聖霊短大付属	館 岡 正 人
	角 館	柏 谷 真 一
	秋 田 中 央	○ 川 村 真 奈 美
	秋 田	* 安 田 浩 幸
監 事	大館国際情報学院	中 嶋 友 巳
	五 城 目	猿 田 弘 巳
	横手清陵学院	高 安 秀 人
理 事	十 和 田	児 玉 安 広
	大 館 桂 桜	近 藤 賢 悦
	大館国際情報	阿 部 正 樹
	大 館 鳳 鳴	* 菅 原 勉
	二 ツ 井	佐 々 木 順 也
	能 代	畠 山 耕
	能 代 工 業	* 小 松 弘 樹
	男 鹿 海 洋	加 賀 谷 彰
	秋 田	田 村 泰 教
	新 屋	安 田 喜 代 治
	御 所 野 学 院	佐 々 木 美 智 子
	美 大 附 属	斉 藤 貴 子
	秋 田 北	* 伊 藤 雅 和
	本 荘	岩 井 久 義
	矢 島	松 田 孝 志
	西 目	神 坂 信 行
	本 荘	* 今 井 智 幸
	西 仙 北	三 浦 紀 子
	大 曲	斎 藤 浩 英
	秋 田 修 英	杉 本 正 人
	大 曲 農 業	* 小 林 吉 則
	横 手	岩 佐 信 宏
	増 田	木 村 好 宏
	湯 沢	柴 田 知 之
	羽 後	大 日 向 一 広
	二 ツ 井	○ 米 川 享 子
	横 手	○ 高 橋 真 由 美

*校長協会代表 ○母親委員会代表

編集後記

夏は、各県を代表する高校生たちがインターハイや様々なコン
クールで躍動する季節です。その一瞬に懸ける姿はいつも美
しく、勝敗にかかわらず毎年たくさんのドラマが生まれます。平
成最後の夏は忘れられない夏となりました。甲子園100回記念
大会での金農ナインの活躍は、今後永きに亘って語り継がれて
いくことでしょう。

会報122号をお届けします。お忙しい中、原稿をお寄せくださ
いました皆様には心より感謝申し上げます。これからも情報発
信に努めますのでよろしくお願いいたします。

(調査広報委員一同)

秋田県

大学 / 短期大学 / 専門学校 ガイド

2018.9

進

いそとつとつ、
えらべます。



秋

学。

田

秋田公立美術大学

日本赤十字秋田看護大学 / 日本赤十字秋田短期大学

東北職業能力開発大学校附属秋田職業能力開発短期大学校

学校法人伊藤学園

秋田コア ビジネスカレッジ / 秋田リハビリテーション学院

国際教養大学

AKITA

University / Junior College / Institute
Guide Book

秋田公立美術大学

秋田公立美術大学は、「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」、「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」、「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」、「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」を4つの基本理念に開学しました。



大学所在地

〒010-1632
秋田市新屋大川町12-3
Tel.018-888-8100
Fax.018-888-8101



進路・就職支援

■キャリアセンター設置

平成29年度に「キャリアセンター」を設置し、キャリア教育を全学的に支援する体制になりました。美術大学の学生の進路は、企業、教員・公務員、進学・留学、作家・起業と実に多様です。この多様性のあるキャリアに対応するため、教員、就職支援スタッフ、業界事情に精通した外部のキャリア支援アドバイザーが一丸となって、個別にカウンセリングと指導を行っています。こうした取組みは、今春卒業した学生の進路決定率に現れています。

■進路決定率 **90.0%**(平成30年5月31日現在)

■主な就職先

(株)KADOKAWA、(株)東北新社、(株)つむら工芸、小倉美術印刷(株)、(株)あたらす二十一、(株)奎目金屋、(株)フィデア情報システムズ、秋田活版印刷(株)、秋田協同印刷(株)、(株)SeeVisions、(株)新保哲也アトリエ、(株)ディーゼルジャパン、(株)アドブレン、(株)野口硝子、(株)テレビ岩手、秋田県教育委員会、横手市、秋田公立美術大学大学院、沖縄県立芸術大学大学院、東京芸術大学大学院 ほか



特色1 新たな枠組みの5専攻

これからの時代にふさわしい学びを実現するため、素材や技法によらない新しい考え方で5つの専攻を設けています。

特色2 領域横断的教育システム

入学後、はじめから専攻に分かれるのではなく、1、2年次は5つの専攻の枠組みを超え、美術やデザインに共通する知識と基礎を横断的に学びます。3、4年次からは1つの専攻に所属し、自分らしい表現の軸とたくましい創造力を獲得していきます。

特色3 芸術のジャンル別によらない総合入試

絵画や彫刻、デザインなど、芸術のジャンル別による入試を行わず、学部一括で学生を募集する「総合入試」を実施します。

教職・学芸員課程

必要な単位を修得することで、「中学校教諭一種免許状(美術)」「高等学校教諭一種免許状(美術・工芸)」「学芸員資格」を取得することができます。

二級・木造建築士試験の受験資格が得られる課程を新設

平成30年度入学者より、景観デザイン専攻の課程を修了し、本学所定の授業科目を修得した学生には、卒業後、実務経験を経ることなく、二級建築士試験および木造建築士試験の受験資格が与えられます。

※卒業後に与えられるのは受験資格であり、建築士の資格を得るためには、卒業後に建築士試験を受験しなければなりません。



平成31年度入試より 入学者選抜方法が変わります

平成31年度入学者選抜より、一般選抜（前期日程・中期日程）および特別選抜試験を、次のとおり変更します。試験の実施時期、選抜方法等の詳細は、入学者選抜要項、学生募集要項でご確認ください。

◎選抜区分と募集人員 ※赤字が変更箇所

入学定員	選 抜 区 分 と 募 集 人 員							
100名	一般選抜 70名		特別選抜 30名					
	前期日程	中期日程	推薦選抜Ⅰ 25名				推薦選抜Ⅱ	社会人 特別選抜
			一般推薦	特 別 推 薦				
				県内枠	市内枠	指定校枠		
	40名	30名	12名	5名	5名	3名	5名	若干名

①募集人員を変更【一般選抜：75名→70名、特別選抜：25名→30名】

一般選抜【前期日程：40名、中期日程35名→30名】／特別選抜【推薦選抜Ⅰ：25名、推薦選抜Ⅱ：5名（新設）】

②推薦選抜Ⅱ：大学入試センター試験利用の推薦入試を実施【センター：5教科5科目、個別学力検査：小論文・面接・書類審査】

③前期日程：個別学力検査の選択試験に【小論文】を追加導入

④中期日程：配点を変更【センター：500点、実技：500点→センター：600点、実技：400点】

⑤中期日程：個別学力検査（実技試験：鉛筆デッサン）の試験時間を変更【5時間→4時間】

⑥中期日程：個別学力検査の試験会場を変更【仙台会場→東京会場】

学校法人 日本赤十字学園

日本赤十字秋田看護大学 + 日本赤十字秋田短期大学



日本赤十字秋田看護大学 日本赤十字秋田短期大学 入学試験日程

公募制推薦、指定校制推薦、赤十字特別推薦、社会人・学士等入学試験	平成30年 11月17日(土)
一般入学試験	平成31年2月1日(金)
センター利用入試 前期日程	本学での個別学力試験は行わない
センター利用入試 後期日程	



AO入学試験Ⅰ期	平成30年9月18日(火)
公募制推薦、指定校制推薦、自己推薦入学試験Ⅰ、社会人・学士等入学試験、AO入学試験Ⅱ期	平成30年 11月20日(火)
AO入学試験Ⅲ期	試験日程は出願許可通知に記載
一般入学試験	平成31年2月1日(金)
センター利用入試	本学での個別学力試験は行わない
自己推薦入学試験Ⅱ	平成31年3月12日(火)

「生きる」を支える人になる

※詳細については、本学ホームページをご確認ください。なお、学生募集要項が必要な方は、本学ホームページからテレメールにて取り寄せることができます。

OPEN CAMPUS

※秋田駅東口から送迎バスがあります。

秋のオープンキャンパス
2018 9/22 Sat 10:30~15:00

春のオープンキャンパス
2019 3/16 Sat 10:30~15:00

日本赤十字秋田看護大学
看護学部 **看護学科**
●4年制/男女 ●入学定員100名

取得資格

- 学士(看護学)の学位
- 看護師国家試験受験資格
- 助産師学校受験資格(女子のみ)
- 保健師学校受験資格

取得可能資格

- 日本赤十字社救急救急員
- 日本赤十字社健康生活支援講習支援員
- 日本赤十字社幼児安全法支援員

※上記資格は日本赤十字社が独自に定める資格です。

目指すビジョン

看護師
になりたい

保健師
になりたい

養護教諭
になりたい

災害救護
に役立ちたい

生きるを支える人
になりたい

赤十字ならではの**充実した奨学金制度** (平成30年8月現在)
秋田、仙台、福島、武蔵野など全国69の赤十字病院の奨学金制度が利用できます。(返還免除あり)

本学独自の 特待生制度 (日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学共通)		
項目	特待生A 入学試験の成績が優秀な者	特待生B 入学後の各年度の成績が優秀な者
対象者	入学試験の成績が上位の者を対象に選考	前年度の修得単位数が標準数を超え、かつ学業成績が上位の者を対象に選考
免除額	年間授業料の全額(100%)	年間授業料の半額(50%)
免除期間	入学後1年間	対象となった学業成績等の属する年度の翌年度1年間

※特待生制度は変わる可能性があります。

卒業時に取得できる選択制・定員制の免許・資格

- 養護教諭一種免許状(10名) または ■ 保健師国家試験受験資格(20名)

日本赤十字秋田短期大学
介護福祉学科
●2年制/男女 ●入学定員30名

取得資格

- 短期大学士の学位
- 介護福祉士国家試験受験資格
- 社会福祉主事任用資格
- 大学編入資格

取得可能資格

- レクリエーションインストラクター資格
- 日本赤十字社救急救急員※
- 日本赤十字社健康生活支援講習支援員※
- 日本赤十字社幼児安全法支援員※

※上記資格は日本赤十字社が独自に定める資格です。

目指すビジョン

介護福祉士
になりたい

社会福祉主事
になりたい

災害救護
に役立ちたい

生きるを支える人
になりたい

人と関わり成長したい

介護福祉学科 各種奨学金	名称	応募資格	貸与年額	返還免除
	生命保険協会介護福祉士養成奨学金(給付制)	学校推薦	2年生のみ 24万円	給付制
	秋田県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金	学校推薦	60万円	あり

介護福祉学科 専門実践教育訓練講座 ~介護福祉士を目指す社会人の方へ~

介護福祉学科が「専門実践教育訓練講座」に指定され「教育訓練給付金」が適用されます

本学の介護福祉学科が厚生労働大臣により「専門実践教育訓練講座」に指定されました。これにより厚生労働省によって定められている教育訓練給付金制度が適用されます(指定期間は平成27年4月1日より3年間)。「教育訓練給付金制度」とは、一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)、または一般被保険者であった方(離職者)が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定割合額をハローワークから支給する制度です。社会人経験のある方で入学をお考えの方はぜひ、本制度のご利用をご検討ください。



学校法人 日本赤十字学園

日本赤十字秋田看護大学
日本赤十字秋田短期大学

〒010-1493 秋田県秋田市上北手猿田字苗代沢17番地3(秋田赤十字病院隣)

■ ホームページアドレス <http://www.rcakita.ac.jp>
オープンキャンパス申し込み、資料請求は、ホームページからどうぞ
■ 入試に関するお問い合わせは **018-829-3759**





東北職業能力開発大学校附属
秋田職業能力開発短期大学校
TOUHOKU POLYTECHNIC COLLEGE AKITA

東北職業能力開発大学校附属秋田職業能力開発短期大学校
学務援助課 入試係

秋田県大館市字扇田道下6-1 〒017-0805
TEL.0186-42-5700 FAX.0186-42-5719
○ホームページで最新情報をご覧ください。
<http://www3.jeed.or.jp/akita/college/>



START TO DREAM
ものづくりで夢を実現

「秋田犬のふるさと」
大館市にある
『ものづくり』
の大学校です

就職・進学決定率
100%

小グループ制による実学融合の独自の教育訓練方式とキャリア・アドバイザーによるきめ細やかな就職指導などで、就職と進学を合わせた進路決定率は平成22～29年度8年連続100%。修了生は、多くの企業で活躍しています。

生産技術科 PRODUCTION TECHNOLOGY COURSE



メカニカルエンジニアリングで
産業界への貢献を目指す

定員20名

電子情報技術科 ELECTRONIC INFORMATION TECHNOLOGY COURSE



ハードとソフトの技術の融合を目指す

定員20名

住居環境科 HOUSING ENVIRONMENT COURSE



デザインと機能に優れた建築空間を目指す

定員20名

実験・実習を重視した学びのしくみ

近年の技術革新は日進月歩。あらゆる業界において、高いレベルで対応していける技術者が求められています。当校ではこうした時代に即応し、単に教育だけではなく、実社会で即戦力となっていけるよう実際の仕事の現場を意識した教育訓練を行っています。各科では技能や技術を習得する『実技(実験・実習)』と理論を学ぶ『学科』の一体化した独自のカリキュラムを展開。実験・実習を重視した実践的な教育となっています。

POINT ① 少人数による
教育訓練

POINT ② 充実した実験・
実習設備

POINT ③ 就職実績の
高いカリキュラム

入校時必要経費 (平成30年度現行)

入校料 **169,200円** 授業料 **195,000円**
(前期分)【年額390,000円】

**オープン
キャンパス** 2018

9/15(土)
学園祭同時開催

ショクタンのものづくりを体験しよう

オープンキャンパスを開催しています。保護者の方も参加できますので、ぜひご参加ください。また、入試個別相談・校内見学も随時受付しますので、お気軽にお問い合わせください。

左記以外の平日の「キャンパス見学」は随時受付いたします。

入試情報

～入校試験の応募資格等詳細は、
お気軽にお問い合わせください～

学務援助課

電話 0186-42-5700(代表)
FAX 0186-42-5719

■特別推薦入校試験(当校指定高等学校対象)

出願期間:平成30年10月1日(月)～10月9日(火)必着
選考日:平成30年10月13日(土)
選考方法:面接及び書類(調査書・推薦書・志望理由書)による総合判定

■一般推薦入校試験

出願期間:平成30年10月29日(月)～11月5日(月)必着
選考日:平成30年11月10日(土)
選考方法:面接及び書類(調査書・推薦書)、小テスト(数学Ⅰ)による総合判定

■自己推薦入校試験(A日程)

出願期間:平成30年11月16日(金)～11月26日(月)必着
選考日:平成30年12月1日(土)
選考方法:面接及び書類(調査書・自己PR書)、小テスト(数学Ⅰ)による総合判定
※B日程については、決まり次第HPにてお知らせします。

■一般入校試験

出願期間:平成31年1月15日(火)～1月30日(火)(当日消印有効)
選考日:平成31年2月7日(木)
選考方法:数学Ⅰ及コミュニケーション英語Ⅰの総合得点と調査書による判定

秋田情報ビジネス専門学校

北海道情報大学(通信教育部)／東京福祉大学(通信教育部)短期大学部 併修校

経営情報科 4年

北海道情報大学(通信教育部) W入學

4年間で大学と専門学校を同時卒業！即戦力となる大卒技術者を育成

- システムエンジニア
- ネットワークエンジニア
- システム運用エンジニア

情報システム科 2年

- システムエンジニア
- プログラマ
- ネットワークエンジニア

2018年 春期情報処理国家試験
基本情報技術者試験 合格おめでとう！

医療福祉ビジネス科 2年

チーム医療の現場を総合的に支える、医療事務スタッフを育成



● 医療事務 ● 調剤薬局事務 ● 歯科医院スタッフ

医科医療事務管理士技能認定試験 全員合格おめでとう！
医療秘書技能検定試験 受験者全員合格おめでとう！

こども総合科 3年

東京福祉大学(通信教育部)短期大学部 W入學

- 保育士
- 幼稚園教諭
- 認定こども園職員
- 児童福祉施設職員



総合ビジネス科 2年

登録販売者コース

- 登録販売者
- ドラッグストアスタッフ
- 調剤薬局事務



キャリアデザインコース

- 一般事務 ● 経理事務 ● 営業・販売スタッフ

ファッションコース

- ショップスタッフ ● パタンナー ● ドレスコーディネーター

ビジネス専攻科 1年

目指す仕事により各種分野を選択することが可能です

ペットビジネス科 2年

トリマーコース

- トリマー ● 動物病院スタッフ
- ペットショップスタッフ



秋田社会福祉専門学校／東京福祉大学(通信教育部)併修校

社会福祉学科 4年



大学併修 4年コース

東京福祉大学 通信教育課程
社会福祉学部 社会福祉学科
に同時入学

- 社会福祉士(国)受験資格
- 精神保健福祉士(国)受験資格
- 社会福祉主事任用資格
- 家族療法カウンセラー資格 他

新 設

心理福祉学科 4年



大学併修 4年コース

東京福祉大学 通信教育課程
心理学部 心理学科
に同時入学

- 認定心理士
(日本心理学会認定資格)
- 知的障害者福祉司任用資格
- 身体障害者福祉司任用資格
- 児童指導員任用資格 他

保育児童福祉学科 4年 3年



大学併修4年コース

東京福祉大学 通信教育課程
保育児童学部 保育児童学科に同時入学

- 幼稚園教諭一種免許状
- 保育士資格
- 小学校教諭一種免許状 他

短大併修3年コース

東京福祉大学 通信教育課程
短期大学部 こども学科に同時入学

- 幼稚園教諭二種免許状
- 保育士資格
- 社会福祉主事任用資格
- ピアヘルパー資格 他

総合福祉学科 2年

健康福祉2年コース

- 日本体育協会公認スポーツリーダー
- 障害者スポーツ指導員
- 福祉用具専門相談員 他

医薬販売・福祉 2年コース

- 登録販売者資格
- 介護職員初任者研修
- 健康管理士一般指導員 他

介護・医療事務 2年コース

- 介護事務管理士技能認定試験
- 医療事務管理士技能認定試験
- 健康管理士一般指導員 他

県内交通費本校負担 開催日2日前までに下記TELまでお申し込み下さい。

体験入学会

秋田社会福祉専門学校 秋田情報ビジネス専門学校

平成30年 9/8(土) 13:00▶15:00
平成30年 9/9(日) 9:30▶12:30

学校説明会

秋田社会福祉専門学校 秋田情報ビジネス専門学校

平成30年 10/6(土) 13:00▶14:30
平成30年 9/29(土) ※学園祭見学分 10:00▶11:30
平成30年 10/14(日)

学校法人伊藤学園

秋田情報ビジネス専門学校
秋田社会福祉専門学校

〒010-0001 秋田市中通四丁目3-11(秋田駅から徒歩5分)

ホームページアドレス <http://www.ito-gakuen.ac.jp>

お問い合わせ・資料請求は

☎ 0120-79-5033





学校法人
コア学園

秋田コア ビジネスカレッジ

～秋田県唯一 文部科学大臣「職業実践専門課程」認定校～



コース新設

高度職業実践科 3年

- ITスペシャリストコース
- Web・CGクリエイターコース

- 企業と連携して実践で学ぶ
- 全国レベルの競技会・大会の入賞を目指す
- より高度な国家資格取得を目指す



情報システム科 2年

- IT・アプリコース
- Web・CGデザインコース

ビジネスキャリア科 2年

- 経理ビジネスコース
- 情報ビジネスコース



医療事務科 2年

ホテル・ブライダル科 2年



目指す
職業

ネットワークエンジニア、システムエンジニア、プログラマー、アプリ開発エンジニア、Webエンジニア、Webデザイナー、グラフィックデザイナー、映像クリエイター、経理事務、一般事務、医療事務、調剤事務、医師事務作業補助者、ファイナンシャルプランナー、ホテルスタッフ、ウェディングプランナー、ドレスコーディネーター



オープンキャンパス 9/2(日)・8(土)・22(土) 10:00～12:00



学校法人
コア学園

秋田リハビリテーション学院

～高度専門士(大学卒業資格「学士」と同等の称号)養成教育機関～

理学療法学科 4年



目指す職業 理学療法士

理学療法士になるには

理学療法士
養成校に入学

一般教養科目、専門基礎科目、
専門科目、臨床実習などを学ぶ

卒業
認定

理学療法士
国家試験を受験

理学療法士国家資格取得
高度専門士称号付与
大学院入学資格取得



就職先

総合病院、一般病院、診療所、クリニック、スポーツ・健康増進施設、行政機関、
介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、通所・訪問サービス事業所 など



オープンキャンパス 9/22(土) 13:30～15:30



学校法人 秋田コア ビジネスカレッジ
コア学園
〒010-0001 秋田市中通五丁目4番12号

■ホームページ

<https://core-akita.ac.jp/>



学校法人 秋田リハビリテーション学院
コア学園
〒010-0065 秋田市茨島一丁目4番80号(学校法人 コア学園 学園本部)

■お問い合わせ・資料請求は

☎ 0120-124-212



国際教養大学
Akita International University

国際教養学部
グローバル・ビジネス課程
グローバル・スタディーズ課程

〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱
TEL:018-886-5900 FAX:018-886-5910
URL:http://web.aiu.ac.jp E-mail:info@aiu.ac.jp



“ギャップイヤー入試で教養大に入ったのち、ロンドンの大学院に進学し、今では世界中を飛び回っています。10年前にはまったく想像できないことでした。”

“多文化が共生するキャンパス、授業、教職員、学生寮... 大学で過ごした時間のすべてが、今の挑戦の原動力です。”

江村 千尋

Chihiro EMURA

秋田県立横手高等学校卒
国際教養大学グローバル・スタディーズ課程卒業後、
ロンドン大学大学院ゴールドスミス校に進学・修了。
2016年から、ロンドンを拠点とする Economic Media Bulletin Ltd にて活躍中

多彩な可能性を広げる進路選択支援

◎2012~2017年度就職率

100%

◎大学院進学支援

アカデミック・キャリア
支援センター

1年間の海外留学が義務

◎海外の提携大学数
49カ国・地域

191 大学

◎交換留学制度

授業料は
相互免除

◎留学中取得単位

卒業単位に
認定

多文化共生のキャンパスライフ

◎キャンパス内居住率

89%

◎キャンパス内留学生の割合

21%

すべて英語の少人数授業

◎英語による授業科目

100%

◎外国人教員の割合

53%

◎平均登録学生数

1クラス **18人**

多様な人材を発掘する入試制度

◎入試種類

全 **16** 種類

◎受験可能回数

最大 **6** 回

◎独自の入試日程

他の国公立大学との
併願受験が可能

オープンキャンパス

OPEN CAMPUS 2018

9月16日(日)

※オープンキャンパスを含む入試イベントの最新情報はウェブサイトをご覧ください

